

2025 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社倉元製作所
代表者名 代表取締役社長 渡邊敏行
(コード番号 5216 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 小峰 衛
電話番号 0228-32-5111

タツモ株式会社と半導体サポートガラスの再生事業（循環型ソリューション）に関する 業務提携基本契約（MOU）締結のお知らせ

当社は、タツモ株式会社との間で、半導体サポートガラスの再生事業に関する業務提携基本契約（MOU）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

－ 記 －

1. 業務提携基本契約（MOU）締結の理由

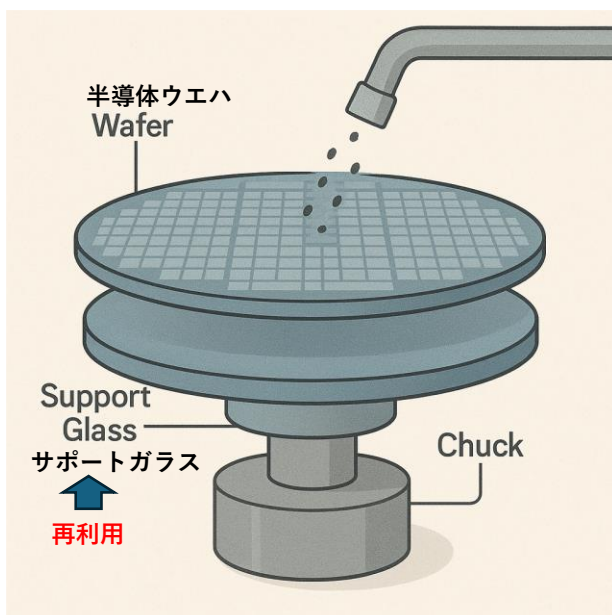
（当社の技術と再生事業）

当社は、1975 年の創業以来一貫して、液晶ディスプレイガラスの研磨及び加工（切断、面取）事業を行っており、ガラス研磨・加工の高い技術・ノウハウ・実績を有しており、また、シリコンウエハの再生実績も手掛けてまいりました。当社は、これらの技術等を活用して当社既存のガラス基板事業の新たな分野として、半導体製造プロセスで使用されるサポートガラスの再生分野に進出いたします。

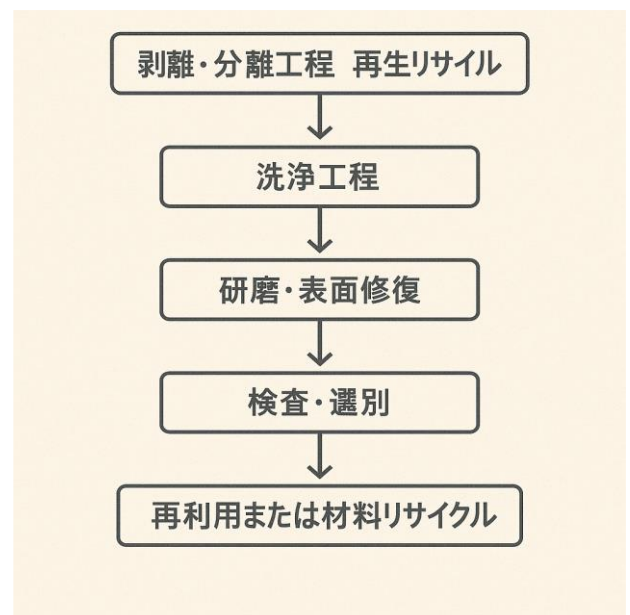


（サポートガラス再生市場）

半導体製造プロセスで使用されるサポートガラスとは、主に半導体ウエハ（基板）を支える役割を果たすガラスで（下図左参照）、半導体製造においては非常に高い精度と品質が求められます。このサポートガラスは高価な材料であるため、そのリサイクルや再利用（下図右参照）が注目されていますが、現状は、半導体装置メーカーやガラス基板や半導体関連材料の供給メーカーが再生リサイクルへの取り組み始めた段階で、再生市場は、今後の拡大発展が期待できます。



【サポートガラスの使用シーン（イメージ）】



【サポートガラスの再生再利用プロセス】

（タツモ株式会社との提携）

タツモ株式会社は、半導体製造における塗布・現像装置、貼合・剥離装置など、半導体プロセスに必要な各種装置を最先端技術により開発製造しており、ガラス基板研磨加工技術を有する当社と協業することで、半導体サポートガラスのリサイクル・再利用技術を確立することが可能で、これにより、半導体プロセスメーカーのコスト削減と環境負荷低減に資することができます。

2. 業務提携基本契約（MOU）の内容等

（1）目的

タツモ株式会社と当社は、半導体サポートガラスの回収・研磨・再生・再供給までを一貫して提供する循環型ソリューションを協業により事業化し、半導体プロセスメーカーのコスト最適化と環境負荷低減を実現することを目的とします。

（2）協業範囲

本業務提携基本契約（MOU）の基本枠組は、以下の通りです。

1. タツモ株式会社の仮接合剥離装置（Temporary Bonding/Debonding）に用いられるサポートガラスに限定する。
2. 日本で特定顧客を1社、中国で特定顧客1社を起点とする。

（3）役割分担

両社の役割分担は以下の通りです。

タツモ株式会社は、顧客営業情報の提供、装置提供、プロセス条件最適化支援、顧客技術窓口を担当し、当社は、サポートガラスの供給、回収、研磨・再生、検査、再供給、および最終廃棄判断を担当します。また、両社共同で顧客への提案、品質保証、トレーサビリティ、環境対応（廃棄ガラスの適正処理）等の業務フローを構築します。

（4）契約期間

今回締結する業務提携基本契約（MOU）の効力の発効日は、2025年9月18日で、有効期間は発効日から3年間です。

3. 業務提携基本契約（MOU）締結の相手先の概要

①	名 称	タツモ株式会社（東京証券取引所プライム 6 2 6 6）https://tazmo.co.jp/		
②	所 在 地	岡山市北区芳賀 5311		
③	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 佐藤 泰之		
④	事 業 内 容	ウエハ貼合・剥離装置など半導体製造装置の開発製造		
⑤	資 本 金	3,568 百万円		
⑥	設 立 年 月 日	1972 年 2 月		
⑦	大 株 主 及 び 持 株 比 率	(株)大江屋 (15.2%)、日本マスター信託口 9.5%)、ステート・ストリート・バンク&トラスト (4.2%)		
⑧	上 場 会 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況		該当事項はありません。
⑨	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（連結）			
	決 算 期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期
	純 資 産	17,549 百万円	20,095 百万円	24,642 百万円
	総 資 産	39,397 百万円	47,428 百万円	49,200 百万円
	1 株 当 た り 純 資 産 額	1,188.11 円	1,350.22 円	1,649.40 円

売 上 高	24,356 百万円	28,161 百万円	35,865 百万円
営 業 利 益	2,806 百万円	3,654 百万円	5,917 百万円
経 常 利 益	3,138 百万円	3,890 百万円	5,998 百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	2,263 百万円	2,356 百万円	4,247 百万円
1 株当たり当期純利益	162.09 円	161.34 円	289.94 円
1 株 当 たり 配 当 金	21.00 円	24.00 円	33.00 円

5. 日程

① 契 約 締 結 日	2025 年 9 月 18 日
② 事 業 提 携 の 開 始 日	別途正式契約を締結して定める日

6. 今後の見通し

本業務提携基本契約（MOU）が当社の 2025 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。今後開示すべき重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には速やかに開示いたします。

以上